

伊豆の未来を繋ぐ人



1 田舎暮らしは何が流？ ～故郷の『海のゆりかご』を守る～

合同会社シーベジタブル社員・屋台「灯」運営
伊豆松崎田舎暮らしサポート隊

伊東 茉由さん



屋台「灯」の
営業風景。

伊豆松崎田舎暮らし
サポート隊の皆さん。



海藻の研究等に
日々汗を流す伊東さん。



1997年生まれ。松崎町の出身で高校から故郷を離れ、高知県内の大学でまちづくりを学び、結婚、出産を契機として2021年3月にUターン。

伊東さんが所属する「合同会社シーベジタブル」は、海藻の種苗生産や量産技術の確立を目指し、海藻食文化の普及・発展に力を注いでいる会社。伊東さんは西伊豆の海でその研究、生産に取り組んでいる。温暖化の影響で藻場が減り、松崎町の特産品だった「川のり」や「ひじき」なども採れなくなってしまっている現状を嘆きながらも「海藻は、海の生態系を根底で支える事から『海のゆりかご』とも呼ばれています。海藻を守る事は、海と町、人々の暮らしを守ることに繋がります」と力強く話してくれました。

また、こうした海藻を守る仕事の傍ら、父親が経営する「ゲストハウス・イトカワ」の手伝いや、不定期の営業ながら屋台「灯(ともしび)」の運営も行い、伊豆松崎田舎暮らしサポート隊

の一員として発信も行っています。伊東さんの活動の原点は、大学で学んだまちづくりと故郷への思い。日々、お忙しい日々を過ごしながら、町の伝統行事にも積極的に関わってお話を伺いながら、とてもハードな日々をお過ごしようですが大丈夫ですか？と素朴な疑問をぶつけたところ、「いえ全然、だって人が好きですから！」と笑顔で答えてくれました。きっとこれ以上のモチベーションはないんだろうな…とシンプルに納得する答えでした。

若い世代の方が、こうして生き活きと田舎暮らしをしている様に、きっと人は引き寄せられるのだと思います。



伊豆松崎田舎
暮らしサポート隊
ホームページ



屋台「灯」
Instagram



シーベジタブル
ホームページ

Please follow me!

2 地域発展は人と 雇用を繋げることから

スキルポート
(株)SKILLPORT

代表取締役 藤井 敬久さん

取締役 高木 晃宏さん



晃宏さん

敬久さん

株式会社
SKILLPORT

〒415-0035
下田市東本郷2-7-20
TEL&FAX.0558-36-3710
E-mail:izu@skillport.jp



スキルポート
ホームページ

登録はこちら

社長の藤井敬久さんは、1980年下田市外浦の生まれ、高校までを地元で過ごし、大学では海洋学を学びました。大学卒業後は帰郷し、大手薬品メーカーの営業として12年間勤務。両親がペンション経営していた事、近くの保養所が売りに出されていた事もあり、今から10年ほど前に一念発起、脱サラし「ならいの風」をオープンさせました。提供するお料理は、館主自らが船で採ってくる新鮮な海産物が中心で、お客様からも大変好評を得ています。

取締役を務めている高木晃宏さんは、IT専門業者として東京で起業。結婚された奥様がこちらの出身との事もあり、2019年に移住。ボランティアで移住サポーターを務める中、ちょうどITパートナーを探していた藤井社長と出会いました。

町がどんどんと衰退していく現実、宿泊業をしていく中、オフシーズンの時にどう人を招き入れるのか…そんな事を考え悩む中、人材不足に悩む地元企業が元気に、そして移住者の力にもなりたい…という二人の思いが結実し、今回、賀茂地区初となる有料

Please follow me!



ならいの風
ホームページ

職業紹介事業所「スキルポート」の発足に至ったと話されます。スキルポートが最も大切に考えているのは「人となり」。

移住だけでなく、2地域居住なども含め、多様なライフスタイルが存在する今、雇用条件も様々で、それはスポットワークを求める雇用側にも言えること。人柄なども見極めてもらった上で、間に入って調整してくれる組織の存在は、双方にとってありがたいことかと思えます。

藤井社長が人となりを見極め、それをデータ化、発信する役割を主に高木さんが担い、2人の間には「伊豆で暮らしたい人たちを助け、伊豆の企業を元気にする」という思いは共通。

現在は下田をターゲットにしていますが、近い将来、賀茂郡下にも範囲を広げられるようです。

厳選素材が自慢のお料理



蒼海の宿
ならいの風
NARAI NO KAZE

〒415-0013
静岡県下田市柿崎707-1
TEL.0558-22-2953